

日本学術振興会二国間交流事業共同研究
「21世紀の南アフリカと日本におけるシティズンシップ」
ワークショップ

Workshop

**Citizenship in Motion in the 21st
Century**

**Conversations between Japanese
and South African Scholars**

変動する21世紀のシティズンシップ
日本と南アフリカ間の研究者の対話

日時：2018年7月 8日 (日) 14:00～17:00

会場：明治大学駿河台キャンパス、リバティタワー1084教室

話者：マーロン・バージェス (ケープタウン大学)

ムソミ・ズジウェ (ケープタウン大学)

ムシャカ・モナ (ケープタウン大学)

シヴィレ・ツェフ (ケープタウン大学)

ミンガ・M・コンゴ (ウェスタン・ケープ大学)

海野るみ (羽衣国際大学)

山本めゆ (京都大学)

ディスカッサント：ハリー・G・ガルバ／フランシ
ス・B・ニヤムンジョ (以上、ケープタウン大学)
／梅屋潔 (神戸大学) ／田原範子 (四天王寺大学)

問い合わせ先：波佐間逸博 (長崎大学)

TEL&FAX: 080-3376-4780 Email: hazama@nagasaki-u.ac.jp

共催：明治大学国際武器移転史研究所、神戸大学国際文化学研究推進センター、科研基盤
(B) 「アフリカン・シティズンシップの解明：ウガンダ社会の動態とシティズン
シップの関連性」、科研基盤 (C) 「モビリティとシティズンシップ：ウガンダ・
アルバート湖岸地域の共生原理」

